

神話伝説の山里

「高千穂郷」通信

平成22年4月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.88



TR列車の宿がオープン!!



4月22日、日之影町に、沿線住民及びTRを愛するすべての人々の熱い期待を受けて、TR列車本体をそのまま生かした『TR列車の宿』がオープンしました。

記念式典では、宮水小学校の児童の参加や、日之影町商工会青年部による杵つき紅白もちのふるまいもあり、大いに盛り上がりました。大雨の予報の中、薄日が差してきたときには、祝福されたようで、ちょっと感動しました。

4人部屋洋室、2人部屋洋室、1人部屋和室がそれぞれ2部屋ずつ整備され、内装も窓や網棚、運転室など当時の面影を残しており、懐かしさでいっぱいになる簡易宿泊施設です。

泉質が評判のひのかげ温泉「癒しの足湯」や、町内で6本目となる森林セラピーロード（吾味駅～八戸観音滝間2.2km）もあわせて整備され、まさに「癒し」を全身で体感できる楽しい施設となっております。

清流のせせらぎと鳥の声、木々や滝のマイナスイオンを浴びて、みなさまも癒されてみませんか？

予約番号 0982-87-2600（ひのかげ列車の宿有限責任事業組合）

（*当施設は、中山間地域等創造支援事業、創造・再生！新みやざき観光地づくり事業、(財)日本宝くじ協会助成事業及び役場・地域住民のみなさんの汗により整備されました。）



高千穂がまだせ市場がオープン!!



ネーミング表彰式の様子



がまだせ市場内にぎわいの様子

4月24日、高千穂町のJT跡地に「高千穂がまだせ市場」がグランドオープンしました。このがまだせ市場は、「みんなで、がまだして、元気を出してがんばって共に力を合わせてやっていこう」という心意気をこめて命名されたものであります。

がまだせ市場は、高千穂町の優れた農林畜産物の情報発信とブランド化の推進や都市との交流を目的としたグリーン・ツーリズムの推進の場、また、農業・農村振興の総合的な拠点施設として、中心市街地の活性化の大きな起爆剤として期待されています。

当日は、施設名称表彰式、テープカット後、郷土芸能の披露等が盛大に行われ、せんぐまき、抽選会、高千穂牛もつ鍋ふるまいなど盛りだくさんのイベントがあり、天気にも恵まれ、多くの来場者でにぎわいました。



高千穂牛レストラン和 (なごみ)
JA高千穂地区ミートセンター



直売所「鬼八の蔵」の店内の様子



目の前で、美味しい高千穂牛が・・・



直接販売もしてます!!
お家でジューツ!(^^)!



むらなか案内所
お問い合わせ先はこちらどうぞ
TEL: 0982-72-5002

鹿川地区交流センターがオープン!!



代表の三浦さん



平川公民館長



世話役の坂本さん



4月17日、鹿川中学校卒業生493名の想いをのせて、鹿川地区交流センター『つりがね』がOPENしました。

オープン記念式典は、地区の方々や廃校当時の先生方など約100名が出席し、テープカット、鹿川神楽による舞込み、来賓祝辞と、盛大に執り行われました。

見学会では、日之影町役場工藤富士係長の名案内のもと、参加者は、校舎の生まれ変わった姿を思い思いにながめ、感慨にふけていました。

その後の祝賀会は、大いに盛り上がり、地区の方々の元気と笑顔をいただきました。

ここ「つりがね」は、教室や図書館をそのまま利用した6人部屋が5室ある簡易宿泊施設であり、鹿川地区活性化協議会によって運営されます。体験プログラムや地区の方々との交流、美味しい料理など、鹿川ならではのおもてなしで、みなさまをお迎えします。

是非、すばらしい景観に囲まれた人情あふれる鹿川地区においでください。

予約番号 0982-48-0160

(※ この施設は、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業として整備されたものです。)



西臼杵支庁新任職員研修会

4月から27名の職員（うち4名は新規採用職員）が西臼杵支庁に配属されました。西臼杵支庁は、ミニ県庁とも言われ、支庁長の強力なリーダーシップのもと、各課が横の連携を保ちながら、それぞれの業務を推進しています。

新任職員研修は、そのような中で、各課長が業務概要を説明し、また管内の業務に関連した施設を見学することで、支庁業務の全体像をつかみ、各人の業務に生かしてもらおうという意図で毎年4月に実施されています。

今年は、自由参加ではありましたが、鹿川地区交流センターに宿泊し、地区の方々とのディープな交流も深めました。これから支庁の新任職員&在任職員をどうぞよろしくお願いいたします。



高千穂峡観光安全祈願祭

4月26日、高千穂峡で観光安全祈願祭が行われました。

3月に遊覧ボートでの事故があり、ボートの営業は中止されておりましたが、「高千穂峡園地内安全対策会議」での検討を経て、4月30日から一部の区間での営業が再開されました。

事故に遭われた方の早期回復、今後の万全の安全対策を願いながら、職員一同、気を引き締めての再開です。



高千穂神社春季大祭

4月16日、高千穂神社の春季大祭が行われました。

午前には拝殿で式典があり、地域繁栄、五穀豊穰などを祈願しました。

ご神幸行列が高千穂峡へ「浜下り」し、お清めの儀式の後、くしふる神社まで市街地を練り歩きました。

この日、演歌歌手の北山たけしさんは「高千穂ふるさと大使」の委嘱を受けた後、この行列にも参加し、熱い応援を受けていました。



「西臼杵郡内ケアマネジャー」高千穂で研修会



西臼杵郡内のケアマネジャーを紹介します。ケアマネジャーは地域包括支援センター、社会福祉協議会、サービス事業所に所属しており、登録者は現在65名です。

ケアマネジャーはそれぞれの担当地域で介護保険に関する相談（申請手続き、サービス利用する際のケアプラン立案等）にのっております。

介護に関してわからないことや困ったことがありましたら地域のケアマネジャーにご相談ください。

（写真は、研修会のときのもので、人数は一部です。）

アサヒビール企業の森づくり

4月17日、久しぶりの青空の下、五ヶ瀬町三ヶ所の飯干峠付近の町有林において、アサヒビール株式会社の社員の方々や地元関係者約50名が参加し、ヤマザクラ、エンジュ、カエデの3樹種、約500本の植栽を行いました。



小さなお子さんも頑張って植栽しました

この取り組みは、県が推進している「企業による森林づくり」にアサヒビール株式会社が参画することになり、五ヶ瀬町から約1 haを借り受け、「アサヒビールの森」として広葉

樹の植栽、保育を町、森林組合等と協力しながら進めていくものです。

西臼杵管内で「企業による森林づくり」は今回が3例目となり、五ヶ瀬川流域の「きれいな水の確保」・「地球温暖化抑止」・「自然災害の抑止」等につながるものと期待されます。



九州各地から参加したアサヒビール(株)の社員ほか関係者のみなさん

三ヶ所神社の石楠花祭



4月18日、五ヶ瀬町の三ヶ所神社では、春祭があり、神楽が奉納されました。

三ヶ所神社では、12,000本の筑紫しゃくなげが植栽されており、4月にきれいな花を咲かせました。これから西洋しゃくなげ、椿なども咲き始めるとのことで、5月中下旬までまだまだ楽しめます。

日之影町中川集落チューリップまつり

今年も中川集落の棚田には、色とりどりのチューリップ約2万5千本が咲きました。

このチューリップは、集落のみなさんが、棚田約20アールに球根の植え付け、草取り、水の管理などを行って丹念に育ててきました。

4月11日には、チューリップまつりが開かれ、約2千人が訪れました。地元で採れたシイタケ、そば粉、タケノコなどの農産物が販売され、完売するなど大いににぎわいました。



チューリップまつりの様子

集落のみなさん



編集後記

4月から西臼杵支庁にやってきました。県内でもひかり輝いている地域。憧れの土地でございます。

これから勉強予定ではありますが、誰よりも西臼杵を知り、誰よりも西臼杵を愛する者と評判が立つよう精進してまいりますので、どうぞよろしくご指導くださいませ。

博さん3年間お疲れさまでした。(桃)

*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html